

# ヨーロッパにおける旅行者移動マトリックス

—ヨーロッパ大陸における旅行者の動き—

Fremdenverkehr in Europa

山田 徹 雄  
Tetsuo YAMADA

## 要 旨

ヨーロッパにおける旅行者の移動は、西ヨーロッパ内での移動が最も規模が大きく、西ヨーロッパから南ヨーロッパへの移動がこれに次いでいる。西ヨーロッパ内部においては、ドイツを起点としたオーストリアへの移動が最大で、同じくドイツからフランスへの移動がそれに次ぐ規模となっている。旅行者収支（アウトバウンド／インバウンド）を算出したところ、西ヨーロッパ内のすべての国に対して受入超過となっているのは、オーストリアであり、逆にすべての国に対して流出超過となっているのがオランダであることが分かった。

キーワード：ヨーロッパ観光、外国人旅行者

## [はじめに]

本稿は、ヨーロッパ大陸における旅行者の相互移動を解明することを目的とする。その際、イギリスも含めたヨーロッパ諸国の外国人旅行者のインバウンドを概観し、国境を越えた宿泊者の動向を観察する。これを踏まえて、西ヨーロッパ諸国に焦点を絞って、分析を進める。

ヨーロッパについて、以下の地域区分をここでは用いる。この地域区分の名称は、必ずしも一般的な名称ではなく、旅行者の動向を分析する上での便宜的な用語である。

### (1) イギリス

UK、アイルランド

(2) 北ヨーロッパ

デンマーク、フィンランド、アイスランド、アイルランド、ノルウェー、スウェーデン

(3) 中央・東ヨーロッパ

チェコ、スロバキア、ハンガリー、ポーランド、ロシア、バルト諸国

(4) 南ヨーロッパ

ギリシャ、イタリア、ポルトガル、スペイン

(5) 西ヨーロッパ

オーストリア、フランス、ドイツ、オランダ、スイス、ベルギー、ルクセンブルク

(6) 東地中海

キプロス、トルコ

利用する資料は、The World Tourism Organization, *Yearbook of Tourism, Data 2004-2008*, 2010 Edition, Madrid である。

この資料に収められてデータのうちで、「ホテルおよびこれに類する施設に到着した非居住者に関する、居住国別のデータ」(Arrivals of non-resident tourists in hotels and similar establishments, by country of residence) を利用する。このデータが得られない国は除外した。対象とした年度は、2008年である。

但し、イギリスについては、ここで分析をする根拠となる資料が得られないので、インバウンドについては、これに替えて、「すべての宿泊施設における非居住者による宿泊件数に関する、居住国別のデータ」(Overnight stays of non-resident tourists in all types of accommodation establishment, by country of residence) を用いる。またアウトバウンドについては、受入国のデータを用いた。

依拠するデータは、観光客とビジネス旅行者を区別していない、という限界があることをあらかじめ述べておく。

## 1. 欧州委員会『ヨーロッパ人の観光に対する姿勢』報告書

欧州委員会は、2012年1月にEU27カ国および7つの周辺国において、2011年度における休暇旅行(4泊以上)に関する大規模なアンケート調査を行った。

アンケートの回答は、56%が自国で休暇を過ごし、44%がEU内で休暇を過ごしているという結果であった。

休暇の目的地では、スペインが最も多く(11%)、これに次いでイタリア(9%)、フランス(8%)、

## ヨーロッパにおける旅行者移動マトリックス

ドイツ (5%)、オーストリア (5%)、ギリシャ (4%) であったが、自国以外で休暇を過ごしたものについてみると、スペイン (17%)、イタリア (17%)、フランス (16%)、ドイツ (13%)、イギリス (10%) であった<sup>(1)</sup>。

とはいえ、自国内で休暇を過ごす人が多いトルコ (91%)、ギリシャ (80%)、ブルガリア (77%)、イタリア (74%)、クロアチア (73%) などと、自国内でほとんど休暇を過ごさないルクセンブルク (2%) では、あまりに差が大きい<sup>(2)</sup>。

また、ドイツ人はその 14% が休暇目的地としてオーストリアを選んでいるが、国外からのインバウンドは少ないと報告されている<sup>(3)</sup>。

これらのアンケート結果によって、ヨーロッパ諸国の旅行者の動向を一般化することは、困難であるように思える。

同報告書の示す一般的傾向は、高齢者および教育水準の低いものが自国内で休暇を過ごす傾向があるということである<sup>(4)</sup>。

この結果を踏まえつつ、実際に宿泊施設で把握された数値によって、定量的に旅行者の動きを以下において分析する。

## 2. ヨーロッパ大陸諸国における外国人旅行者の動向

年間ホテル宿泊外国人旅行者が三千万人を超えているのは、スペイン、イタリア、フランスであり、二千万人を超えているのはドイツであった。これに次いで、オーストリア、トルコが一千万人を超えた水準にある。概して、西ヨーロッパおよび南ヨーロッパが外国人旅行者の受け皿となっているといえよう。

[表 1] ヨーロッパ諸国における外国居住者による宿泊者数

ヨーロッパ内の地域区分	国名	2008 年度における宿泊者数
中央・東ヨーロッパ	チェコ	6,134,720
	ハンガリー	3,196,784
	ポーランド	3,565,828
北ヨーロッパ	デンマーク	2,056,909
	アイスランド	806,163
	スウェーデン	2,944,161
南ヨーロッパ	ギリシャ	8,657,775
	イタリア	33,666,586
	スペイン	35,757,721
	ポルトガル	6,421,762

西ヨーロッパ	オーストリア	16,091,160
	フランス	32,137,170
	ドイツ	22,131,203
	オランダ	8,035,200
	スイス	8,608,337
	ベルギー	1,184,708
	ルクセンブルク	674,604
東地中海ヨーロッパ	トルコ	13,629,454
	キプロス	1,753,561

(典拠) The World Tourism Organization, *Yearbook of Tourism, Data 2004 - 2008*, 2010 Edition, Madrid, ab omni loco

### 3. 世界の居住地域別宿泊者の比率

西ヨーロッパにおける外国人旅行者は、全体的に、ヨーロッパ内での移動が基本である。とくに、オーストリアとルクセンブルクへの旅行者は9割がヨーロッパを起点としている。フランス、ドイツ、オランダ、スイスに関しては、アメリカ大陸からの旅行者が10%以上である。東アジア・太平洋地域からの旅行者が多いのは、スイス、ドイツ、フランス、オランダであった。

[表2] 西ヨーロッパにおける世界の居住地域別宿泊者の比率(%)

目的地 起点	オースト リア	フランス	ドイツ	オランダ	スイス	ベルギー	ルクセン ブルク
アフリカ	0.22	1.30	0.65	1.01	1.03	1.01	
アメリカ	3.73	11.22	10.93	13.18	10.20	6.13	4.32
東アジア・太平洋	3.99	7.87	8.35	6.86	10.00	4.11	
ヨーロッパ	89.18	78.35	75.45	78.33	75.75	84.61	90.61
中東	0.59	1.26	1.06		1.45	0.37	
合計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

(典拠) The World Tourism Organization, *Yearbook of Tourism, Data 2004 - 2008*, 2010 Edition, Madrid, p.33-4, p.76-79, p.276-8, p.288-9, p.555-6, p.772-3, p.462 より作成

北ヨーロッパ、中央ヨーロッパ、南ヨーロッパにおいても、ヨーロッパ内からの旅行者が8割程度を占めている。これらのなかで、アメリカからの旅行者が1割を上回っているのは、イタリア、ポルトガルであり、ギリシャ、スペインもそれに匹敵する割合を示している。イタリアの場合、東アジア・太平洋地域からの旅行者も1割近くを占めている。

東地中海のキプロス、トルコは圧倒的にヨーロッパを起点とする旅行者が多い。

ヨーロッパにおける旅行者移動マトリックス

[表 3] 北ヨーロッパにおける世界の居住地域別宿泊者の比率 (%)

目的地 起点	デンマーク	スウェーデン	アイスランド
アフリカ			0.23
アメリカ	6.66	7.68	9.12
東アジア・太平洋	4.34	6.68	3.17
ヨーロッパ	88.03	77.73	80.25
中東			
合計	100.00	100.00	100.00

(典拠) The World Tourism Organization, *Yearbook of Tourism, Data 2004 - 2008*, 2010 Edition, Madrid, p.211, p.357, p.764 より作成

[表 4] 中央・東ヨーロッパにおける世界の居住地域別宿泊者の比率 (%)

目的地 起点	チェコ	ハンガリー	ポーランド
アフリカ	0.35	0.27	0.16
アメリカ	6.72	7.34	5.24
東アジア・太平洋	7.82	3.11	3.15
ヨーロッパ	85.12	85.52	89.80
中東			0.13
合計	100.00	100.00	100.00

(典拠) The World Tourism Organization, *Yearbook of Tourism, Data 2004 - 2008*, 2010 Edition, Madrid, p.202, p.621-622 より作成

[表 5] 南ヨーロッパにおける世界の居住地域別宿泊者の比率 (%)

目的地 起点	ギリシャ	イタリア	ポルトガル	スペイン
アフリカ	0.45	0.75	1.03	0.99
アメリカ	9.65	15.86	10.25	9.11
東アジア・太平洋	5.83	9.44	2.97	1.66
ヨーロッパ	84.06	71.49	85.76	84.03
中東		0.56		
合計	100.00	100.00	100.00	100.00

(典拠) The World Tourism Organization, *Yearbook of Tourism, Data 2004 - 2008*, 2010 Edition, Madrid, p.300, p.392-3, p.642, p.743-4 より作成

[表6] 東地中海における世界の居住地域別宿泊者の比率 (%)

起点 \ 目的地	キプロス	トルコ
アフリカ	0.06	0.50
アメリカ	0.90	4.14
東アジア・太平洋	0.42	6.47
ヨーロッパ	93.41	83.59
中東		3.20
南アジア		1.75
合計	100.00	100.00

(典拠) The World Tourism Organization, *Yearbook of Tourism, Data 2004 - 2008*, 2010 Edition, Madrid, p.189-9, p.829-831 より作成

イギリスについては、ここで分析をする根拠となる資料が得られないので、これに替えて、「すべての宿泊施設における非居住者による宿泊件数に関する、居住国別のデータ」(Overnight stays of non-resident tourists in all types of accommodation establishment, by country of residence) を用いる。

UKについては、ヨーロッパ居住者による宿泊件数が最大である点では大陸諸国と同じであるが、その比率は60%を下回っている。またアメリカからの宿泊者数、東アジアからのそれも1割を超えている。あわせて旧植民地であったインドを含む南アジアを起点とする宿泊者も、相対的に多い。

[表7] イギリスにおける世界の居住地域別宿泊者の比率 (%)

起点 \ 目的地	UK	アイルランド
アフリカ	4.75	
アメリカ	15.71	14.51
東アジア・太平洋	11.99	2.81
ヨーロッパ	59.34	76.87
中東	2.95	
南アジア	5.26	
合計	100.00	100.00

(典拠) The World Tourism Organization, *Yearbook of Tourism, Data 2004 - 2008*, 2010 Edition, Madrid, p.373, p.853-4 より作成

このように、ヨーロッパ諸国における旅行者は、ヨーロッパを起点とするものが、大多数を占めていることから、ヨーロッパをさらに区分して起点地域を確定する。

#### 4. ヨーロッパ地域間旅行者マトリックス

ヨーロッパを大きな地域に区分して、旅行者移動を示すマトリックスを〔表8〕に掲げた。なお、データの統一性の観点から、イギリスについては、受入国のインバウンドデータを用いている。

この表を基に、ヨーロッパ内の旅行者の移動を概観すると、西ヨーロッパ内での移動が最も多く、4千6百万人を超え、これに次いで西ヨーロッパから南ヨーロッパへの移動（3千百万人）、西ヨーロッパから東地中海への移動（2千5百80万人）となっている。

これらに次いで規模が大きいのは、イギリスから西ヨーロッパへの移動（2千百万人）、南ヨーロッパから西ヨーロッパへの移動（2千万人）であり、インバウンドもアウトバウンドも西ヨーロッパを軸に展開されている。

〔表8〕 ヨーロッパ地域間マトリックス

目的地 起点	中央・東ヨーロッパ	北ヨーロッパ	南ヨーロッパ	西ヨーロッパ	東地中海
中央・東ヨーロッパ	2,673,348	200,531	4,635,434	6,650,619	16,954,586
北ヨーロッパ	793,257	1,946,680	4,051,505	5,761,869	1,992,809
イギリス	1,187,331	614,583	13,718,035	21,312,543	5,283,785
南ヨーロッパ	1,525,568	367,999	8,952,540	20,298,791	2,648,613
西ヨーロッパ	4,343,024	1,339,640	31,108,998	46,408,353	25,800,369
東地中海	283,789	283,789	679,521	907,132	1,092,391

（典拠） The World Tourism Organization, *Yearbook of Tourism, Data 2004 - 2008*, 2010 Edition, Madrid, ab omni loco より作成

##### 4-1 中央・東ヨーロッパ諸国

チェコ、ハンガリー、ポーランドへの外国人旅行者では、西ヨーロッパを起点とするものが最大であり、これに次いで、中央・東ヨーロッパを起点とする旅行者が多い。また、北ヨーロッパからの旅行者が10%を超えているのはポーランドであり、イギリスからの旅行者が10%を超えている国はチェコ、ポーランドである。

〔表9〕 中央・東ヨーロッパ諸国への外国人旅行者内訳（%）

目的地 起点	チェコ	ハンガリー	ポーランド
中央・東ヨーロッパ	24.91	24.93	22.03
北ヨーロッパ	5.79	6.06	11.52

イギリス	10.04	9.01	12.99
南ヨーロッパ	14.97	15.55	9.55
西ヨーロッパ	38.91	36.23	41.24
東地中海ヨーロッパ	1.90	41.24	3.62
合計	100.00	100.00	100.00

(典拠) The World Tourism Organization, *Yearbook of Tourism, Data 2004 - 2008*, 2010 Edition, Madrid, p.202-3, p.349-350, p.618-622 より作成

#### 4-2 北ヨーロッパ諸国

北ヨーロッパにおいては、北ヨーロッパ内からの旅行者が多いデンマーク(約53%)、スウェーデン(約38%)に対して、アイスランドは、西ヨーロッパを起点とするもの(約46%)が最大ある。いずれの国においてもイギリスを起点とする旅行者が1割を超えている。

[表10] 北ヨーロッパ諸国への外国人旅行者内訳(%)

目的地 起点	デンマーク	アイスランド	スウェーデン
中央・東ヨーロッパ	0.95		8.00
北ヨーロッパ	52.87	20.16	37.68
イギリス	11.04	16.50	13.25
南ヨーロッパ	5.25	11.55	8.66
西ヨーロッパ	20.94	45.96	28.97
東地中海ヨーロッパ			0.43
合計	100.00	100.00	100.00

(典拠) The World Tourism Organization, *Yearbook of Tourism, Data 2004 - 2008*, 2010 Edition, Madrid, p.211, p.357, p.764-5 より作成

#### 4-3 南ヨーロッパ諸国

南ヨーロッパへの外国人旅行者の動きを特徴付けているのは、西ヨーロッパからの旅行者が多さであろう。とくにイタリア(約54%)、スペイン(約46%)は西ヨーロッパ観光客に選好されている。ポルトガルは、西ヨーロッパからの移動が最大ではあるが(約33%)、南ヨーロッパを起点とする旅行者もそれに匹敵する数値(約29%)を占めている。また、イギリスからの旅行者が2割を超えているのはスペイン(約27%)、ポルトガル(約22%)である。



[表 11] 南ヨーロッパ諸国への外国人旅行者内訳 (%)

目的地 起点	ギリシャ	イタリア	スペイン	ポルトガル
中央・東ヨーロッパ	13.42	10.11	3.43	3.50
北ヨーロッパ	9.41	5.66	5.44	6.32
イギリス	15.17	12.56	27.36	22.14
南ヨーロッパ	11.77	10.46	13.20	29.21
西ヨーロッパ	38.66	54.34	46.49	33.40
東地中海ヨーロッパ	3.39	1.76		0.13
合計	100.00	100.00	100.00	100.00

(典拠) The World Tourism Organization, *Yearbook of Tourism, Data 2004 - 2008*, 2010 Edition, Madrid, p.300-301, p.392-392, p.743-744, p.642-643 より作成

#### 4-4 西ヨーロッパ諸国

西ヨーロッパ諸国を訪れる宿泊者は、基本的には起点国も西ヨーロッパである。とくにルクセンブルク、オーストリア、スイスにおいてはその比率が高い。一方、フランス、ドイツ、オランダにおいては西ヨーロッパを起点とする旅行者は5割を下回っている。

フランスにおいては、南ヨーロッパ、イギリスを起点とする旅行者が2割を超えている。ドイツに関しては、北ヨーロッパ、南ヨーロッパ、イギリス、中央・東ヨーロッパからも1割前後の旅行者が見られる。なお、中央・東ヨーロッパを起点とする旅行者がもっと高い比率を示しているのはオーストリアであった。イギリスからの旅行者比率ではフランス、オランダ、ベルギーの順である。

これらを総合して考えると、いずれの国においても近隣諸国を起点とする旅行者が多数を占めている。

[表 12] 西ヨーロッパ諸国への外国人旅行者内訳 (%)

目的地 起点	オーストリア	フランス	ドイツ	オランダ	スイス	ベルギー	ルクセンブルク
中央・東ヨーロッパ	11.38	3.59	9.42	3.99	5.71	6.03	2.46
北ヨーロッパ	4.00	3.95	14.47	7.82	3.69	3.85	2.88
イギリス	4.92	27.64	10.67	24.48	13.25	20.20	8.70
南ヨーロッパ	10.29	23.96	13.91	12.41	13.87	11.98	7.73
西ヨーロッパ	68.67	37.27	45.59	44.28	60.08	56.71	74.02
東地中海ヨーロッパ	0.01	1.61	1.80	1.01	1.56	1.21	0.06

合 計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
-----	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

(典拠) The World Tourism Organization, *Yearbook of Tourism, Data 2004 - 2008*, 2010 Edition, Madrid, p.33-4, p.81, p.276-8, p.288-9, p.392-3, p.462, p.555-6, p.772-3 より作成

#### 4-5 東地中海ヨーロッパ諸国

東地中海においては、イギリスからの旅行者が大半を占めるキプロス(約51%)と、西ヨーロッパを起点とする旅行者が多数を占めるトルコ(約46%)とは異なった様相を示している。トルコは西ヨーロッパ以外に、中央・東ヨーロッパ(約30%)との結び付きも強い。

[表 13] 東地中海ヨーロッパ諸国への外国人旅行者内訳 (%)

起点 \ 目的地	キプロス	トルコ
中央・東ヨーロッパ	13.64	30.19
北ヨーロッパ	12.70	3.10
イギリス	50.66	8.03
南ヨーロッパ	6.00	9.03
西ヨーロッパ	16.97	46.19
東地中海ヨーロッパ		3.35
合 計	100.00	100.00

(典拠) The World Tourism Organization, *Yearbook of Tourism, Data 2004 - 2008*, 2010 Edition, Madrid, p.194-195, p.829-831 より作成

#### 5. 西ヨーロッパ内の旅行者マトリックス

次に、最も旅行者が多数を占める西ヨーロッパ内での移動を [表 14] で確認しよう。旅行者が多い順に整理すると、

ドイツ→オーストリア (約 734 万人)

ドイツ→フランス (約 323 万人)

ベルギー→フランス (約 273 万人)

オランダ→ドイツ (約 272 万人)

ドイツ→スイス (約 234 万人)

オランダ→フランス (約 195 万人)

スイス→ドイツ (約 160 万人)

ヨーロッパにおける旅行者移動マトリックス

- ドイツ→オランダ (約 135 万人)
- スイス→フランス (約 118 万人)
- オーストリア→ドイツ (約 111 万人)
- オランダ→ベルギー (約 110 万人)

の移動が年間 100 万人を超えている。

そのほとんどが国境を接する国間の移動であり、大半が言語的な障壁が低い地域間の移動である。

[表 14] 西ヨーロッパ内の旅行者マトリックス

目的地 起点	オースト リア	フランス	ドイツ	オランダ	スイス	ベルギー	ルクセン ブルク
オーストリア		188,392	1,112,266	73,800	189,159	32,886	4,835
フランス	395,148		1,086,649	498,900	670,663	903,081	99,980
ドイツ	7,341,427	3,230,890		1,353,500	2,344,337	621,934	99,568
オランダ	888,748	1,947,591	2,720,042		412,559	1,102,665	81,334
スイス	831,715	1,181,452	1,599,635	136,300		63,203	17,295
ベルギー	354,566	2,732,157	922,531	692,800	246,741		149,481
ルクセンブルク	43,338	105,667		32,100	41,344	65,182	

(典拠) The World Tourism Organization, *Yearbook of Tourism, Data 2004 - 2008*, 2010 Edition, Madrid, ab omni loco より作成

実数ベースで表示した [表 14] を加工して、旅行者収支 (Outbound/Inbound) を算出した。ここでは、縦系列に示した国を基準に、横系列の各国に対して 1 以下の数値は、インバウンドがアウトバウンドを上回っており、観光客受入超過を示す。逆に 1 以上の値は、他国に対して観光客流出超過を示す。

この結果

- (1) 西ヨーロッパにおける外国人旅行者の最大の受入国はオーストリアであり、西ヨーロッパすべての国に対して受入超過となっていること、
  - (2) フランスは、オーストリア、ルクセンブルク以外の国に対して、受入超過となっていること、
  - (3) スイスは、オーストリア、フランス以外の国に対して、受入超過となっていること、
- 逆に、
- (4) オランダは、すべての西ヨーロッパ諸国に対して流出超過となっていること、
  - (5) ベルギーは、オランダ以外の西ヨーロッパ諸国に対して流出超過となっていること、
  - (6) ドイツは、オランダ、ベルギー以外の国に対して流出超過となっていること、

(7) ベルギーはオランダ以外の国に対して流出超過となっていることが分かった。

[表 15] 西ヨーロッパ諸国間旅行者収支 (Outbound/Inbound)

目的地 起点	オースト リア	フランス	ドイツ	オランダ	スイス	ベルギー	ルクセン ブルク
オーストリア		0.47	0.15	0.08	0.22	0.09	0.11
フランス	2.10		0.33	0.25	0.56	0.03	2.30
ドイツ	6.60	2.97		0.49	1.46	0.67	
オランダ	12.04	3.90	2.00		3.02	4.46	2.53
スイス	4.39	1.76	0.68	0.33		0.25	0.41
ベルギー	10.78	3.02	1.48	0.62	3.90		2.29
ルクセンブルク	8.96	1.05		0.39	2.39	0.43	

(典拠) [表 14] を基に作成

注

- (1) European Commission, *Flash Eurobarometer 334: Attitudes of Europeans Towards Tourism*, 2012, p.26-27
- (2) European Commission, *Flash Eurobarometer 334: Attitudes of Europeans Towards Tourism*, 2012, p.27
- (3) European Commission, *Flash Eurobarometer 334: Attitudes of Europeans Towards Tourism*, 2012, p.31
- (4) European Commission, *Flash Eurobarometer 334: Attitudes of Europeans Towards Tourism*, 2012, p.34